

令和 7 年度 第 2 回 運営推進会議 議事録（小規模多機能型居宅介護）

事業所名	あすならホーム東生駒 多機能型ケアホーム																																																											
開催日時	2025 年 7 月 18 日（金）10:30～11:30																																																											
開催場所	菜畑サロン（オンライン参加併用）																																																											
出席者	(1) 利用者及びご家族 小規模多機能ご利用者家族 なし (2) 地域・医療・介護 2 名 (3) 生駒市役所 1 名 (4) 地域包括支援センター 1 名 (5) 協同福祉会 4 名																																																											
議題	1. 開会のあいさつ 2. 参加者自己紹介 3. 活動状況報告 ・介護度別登録状況 令和 7 年 5 月 登録者数：29 名／29 名（平均介護度：2.3） 女性：21 名 男性：7 名 平均年齢 女性：86.6 歳 男性：81.4 歳 <table><tr><td>支 1</td><td>支 2</td><td>介 1</td><td>介 2</td><td>介 3</td><td>介 4</td><td>介 5</td><td>申請中</td><td>合計</td></tr><tr><td>0</td><td>1</td><td>10</td><td>7</td><td>7</td><td>1</td><td>3</td><td>0</td><td>29</td></tr></table> 新規利用： 1 名、契約解除： 1 名、入院者： 0 名、利用再開： 0 名 令和 7 年 6 月 登録者数：29 名／29 名（平均介護度：2.3） 女性：23 名 男性：6 名 平均年齢 女性：86.3 歳 男性：82.0 歳 <table><tr><td>支 1</td><td>支 2</td><td>介 1</td><td>介 2</td><td>介 3</td><td>介 4</td><td>介 5</td><td>申請中</td><td>合計</td></tr><tr><td>0</td><td>1</td><td>10</td><td>7</td><td>7</td><td>1</td><td>3</td><td>0</td><td>29</td></tr></table> 新規利用： 0 名、契約解除： 0 名、入院者： 0 名、利用再開： 0 名 ・サービス別利用状況 <table><tr><td></td><td>通い（月平均）</td><td>泊り（月平均）</td><td>訪問（延べ回数）</td><td>短期利用数</td></tr><tr><td>5 月</td><td>16.9 名</td><td>7.1 名</td><td>935 回</td><td>1 名</td></tr><tr><td>6 月</td><td>17.2 名</td><td>7.4 名</td><td>886 回</td><td>0 名</td></tr></table> ・地域との連携に関する報告 ①生駒市就労トライアル事業への参加 ②あすならサロンの実施（月 6 回） ・日常のサービス提供内容・実績（サービス事例）報告 登録者数 29 名。最近「泊り」の利用増加に伴い「通い」の利用が増加傾向。 ・非常災害対策の取り組み報告（消防計画、避難訓練の実施状況） ①避難訓練：9 月 1 日に地震を想定した避難訓練を予定。今回、多くの職員が参加できるよう、業務を調整して実施する。 ②消防訓練：10 月 17 日に夜間想定消防訓練を予定。夜勤者も参加して実施。									支 1	支 2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	申請中	合計	0	1	10	7	7	1	3	0	29	支 1	支 2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	申請中	合計	0	1	10	7	7	1	3	0	29		通い（月平均）	泊り（月平均）	訪問（延べ回数）	短期利用数	5 月	16.9 名	7.1 名	935 回	1 名	6 月	17.2 名	7.4 名	886 回	0 名
支 1	支 2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	申請中	合計																																																				
0	1	10	7	7	1	3	0	29																																																				
支 1	支 2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	申請中	合計																																																				
0	1	10	7	7	1	3	0	29																																																				
	通い（月平均）	泊り（月平均）	訪問（延べ回数）	短期利用数																																																								
5 月	16.9 名	7.1 名	935 回	1 名																																																								
6 月	17.2 名	7.4 名	886 回	0 名																																																								

	・行事の実施報告 ①夜勤職員との外出企画:コンサートが好きな利用者のため、職員が付き添い、警察音楽隊の演奏会へ外出。利用者は楽しかったと大変喜ばれた。 ②利用者の好きなものを食べに行く企画を予定(入院後、酸素吸入が必要となった利用者。回復され、外出や食事への意欲を示されるようになった)。 ・事故やヒヤリハットの報告（発生状況や再発防止策） 転倒事故が1件発生。肩を骨折中の利用者が、トイレ介助中にバランスを崩され転倒、職員が付き添っていたため怪我はなかった。 原因：新人職員による介助の際、方向転換が不十分なまま歩き出そうとした。 再発防止策：立ち座りや方向転換時の介助方法について、全職員、特に新人職員に対して改めて指導を徹底する。 ・利用者の健康管理に係る取組み報告（熱中症や感染症等の予防策） ①利用者への熱中症対策：在宅時にエアコン使用を拒否する利用者に訪問回数を増やし体調確認を実施。施設と在宅の温度差による体調不良に注意を払う。 ②職員への熱中症対策：スポーツドリンクや塩分タブレット、ウォーターサーバー設置、職員同士の声掛けを推進し、熱中症予防取組を推進している。 4. 評価・感想・ご意見・要望（以下、詳細） 5. 閉会のあいさつ
意見交換	1. 生駒市就労トライアル事業の活用について ＜施設からの報告＞ 介護補助（調理担当）として、8月より2名（70代半ば～80代半ば）を採用予定。ご本人のまだまだ働きたい想いと、介護職以外でも可能な業務が一致したことで、新たな雇用を生み出すことが出来た。介護職員が利用者様のケアに専念できる時間を増やし、サービスの質向上を目指す。 ＜参加者との質疑応答・意見＞ 地域の方）介護職員の負担軽減となる良い制度であり、継続的な活用に期待する。 包括の方）見学対応時、現場の状況を丁寧に説明することが重要。また、採用にあたっては、職員と同様に、個人情報保護遵守の徹底が必要である。 ＜施設からの回答＞採用者には正規職員と同様の入社手続きを行い、個人情報保護に関する規則は遵守とし、情報管理は徹底する。就労トライアル事業の参加者は、健康維持や人との関わりを求めている。色んな側面から当法人と関わって頂きたい。 2. 在宅利用者の夏季における健康管理について 地域の方）自宅での温度管理は大変かと思うが施設での管理と同様にお願いしたい。 ＜施設からの回答＞ 実際に自宅で冷房の使用を拒む利用者があり、体温が上昇した事例もあった。拒否される方が多いが、訪問時に検温と室温管理し、個別状況に合わせた対応をしている。 3. 地域イベントとの連携について 地域の方より）あすならホーム東生駒近隣で実施される地蔵祭り（7/23夜）及び樹木剪定（7/24-25）に伴い、周辺の交通制限が生じる可能性あり、協力願いたい。 ＜施設からの回答＞情報提供ありがとうございます。7/23はお泊りの利用者と共に地蔵祭りに参加させていただくなど、地域との交流の機会として検討したい。

評価・要望 助言等	1. 事業所の運営・雰囲気について <評価> 行政の方、地域の方) Zoom 中継でフロアの様子を拝見し、嬉しく感じた。 利用者さんも大勢居られ、皆さんの表情が明るく活気があることが確認できた。 地域の方) 長年勤務している職員が多いことは、働きやすい職場環境の証明であり、施設の大きな強みである。 2. 職員への配慮について <評価・要望> 行政の方) 利用者だけでなく、職員の熱中症対策に積極的に取り組んでおり(必要物品の購入やウォーターサーバーの設置など)、前回会議でも感じたが、職員を大切に想う姿勢が素晴らしい。介護人材が減少する中、職員の定着に向けた取り組みは非常に重要であり、今後も職員の待遇や制度の充実を継続してほしい。 3. 地域との関わりについて <評価> 地域の方) 月 6 回に及ぶサロンの開催など、地域貢献活動に積極的に取り組んでいる点が素晴らしく、高く評価する。 <要望> 包括の方) 高齢者のみの世帯など支援が困難なケースについて、相談させてもらっている。今後とも急な相談でも対応していただけるとありがたい。 <助言> 地域の方) 地藏盆は高齢者にとって馴染み深い行事、利用者の喜びにつながるため、ぜひお泊りの方の参加を実現していただきたい。
次回開催	令和 7 年 9 月 19 日 (金) 10:30～11:30 菜畑サロンにて

令和7年度 第1回 運営推進会議 議事録（小規模多機能型居宅介護）

事業所名	あすならホーム東生駒 多機能型ケアホーム																																																											
開催日時	2025 年 5 月 16 日（金）10:30～11:30																																																											
開催場所	菜畑サロン（オンライン参加併用）																																																											
出席者	（１）利用者及びご家族 小規模多機能ご利用者家族 なし （２）地域・医療・介護 2 名 （３）生駒市役所 1 名 （４）地域包括支援センター 1 名 （５）協同福祉会 3 名																																																											
議題	1. 開会のあいさつ 2. 参加者自己紹介 3. 活動状況報告 ・介護度別登録状況 令和 7 年 3 月 登録者数：28 名／29 名（平均介護度：2.3） 女性：21 名 男性：7 名 平均年齢 女性：86.0 歳 男性：81.9 歳 <table><tr><td>支 1</td><td>支 2</td><td>介 1</td><td>介 2</td><td>介 3</td><td>介 4</td><td>介 5</td><td>申請中</td><td>合計</td></tr><tr><td>0</td><td>1</td><td>9</td><td>6</td><td>8</td><td>1</td><td>3</td><td>0</td><td>28</td></tr></table> 新規利用： 0 名、契約解除： 0 名、入院者： 1 名、利用再開： 0 名 令和 7 年 4 月 登録者数：29 名／29 名（平均介護度：2.3） 女性：22 名 男性：7 名 平均年齢 女性：86.3 歳 男性：82.0 歳 <table><tr><td>支 1</td><td>支 2</td><td>介 1</td><td>介 2</td><td>介 3</td><td>介 4</td><td>介 5</td><td>申請中</td><td>合計</td></tr><tr><td>0</td><td>1</td><td>9</td><td>6</td><td>7</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td><td>29</td></tr></table> 新規利用： 1 名、契約解除： 1 名、入院者： 0 名、利用再開： 1 名 ・サービス別利用状況 <table><tr><td></td><td>通い（月平均）</td><td>泊り（月平均）</td><td>訪問（延べ回数）</td><td>短期利用数</td></tr><tr><td>3 月</td><td>16.9 名</td><td>6.3 名</td><td>868 回</td><td>1 名</td></tr><tr><td>4 月</td><td>16.6 名</td><td>6.7 名</td><td>900 回</td><td>0 名</td></tr></table> ・地域との連携に関する報告 ・日常のサービス提供内容・実績（サービス事例）報告 ・非常災害対策の取り組み報告（消防計画、避難訓練の実施状況） ・行事の実施報告 ・事故やヒヤリハットの報告（発生状況や再発防止策） ・利用者の健康管理に係る取り組み報告（熱中症や感染症等の予防策） 4. 評価・感想・ご意見・要望 ・利用者のご家族より ・生駒市、包括職員より ・地域住民の代表より 5. 閉会のあいさつ									支 1	支 2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	申請中	合計	0	1	9	6	8	1	3	0	28	支 1	支 2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	申請中	合計	0	1	9	6	7	1	3	2	29		通い（月平均）	泊り（月平均）	訪問（延べ回数）	短期利用数	3 月	16.9 名	6.3 名	868 回	1 名	4 月	16.6 名	6.7 名	900 回	0 名
支 1	支 2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	申請中	合計																																																				
0	1	9	6	8	1	3	0	28																																																				
支 1	支 2	介 1	介 2	介 3	介 4	介 5	申請中	合計																																																				
0	1	9	6	7	1	3	2	29																																																				
	通い（月平均）	泊り（月平均）	訪問（延べ回数）	短期利用数																																																								
3 月	16.9 名	6.3 名	868 回	1 名																																																								
4 月	16.6 名	6.7 名	900 回	0 名																																																								

意見交換	1. 利用者によるハラスメント行為への対応 緊急ショートで受け入れた男性利用者による新人女性職員へのセクハラ行為が報告。職員保護の観点から、関係機関（グループホーム、ケアマネジャー、家族）と調整し、利用期間を短縮してグループホームへの入居を早める対応をとった。 施設長）認知症の症状と理解しつつも、職員を守るための線引きは必要。特に新人職員への配慮が重要。職員のメンタルケアを含め、組織として対応する。 市役所）セクハラだけに囚われず、利用者の不安や背景を理解しようとする姿勢も大切。しかし、今回のように職員を守る組織の姿勢は心強い。 包括）行動背景に、ご本人の不安があるのかもしれない。職員が1対1で丁寧に関わることで落ち着かれた事例も有り、セクハラという点だけでなく、その方の他の側面に目を向けることも大切。もちろん、対応される職員の方々には大変だったことと思うが。 地域）訪問看護など在宅サービスでも同様の課題はある。施設が職員を守る対応をしていることは評価できる。介護を受ける側も守られるべきであり、難しい。 2. 地域連携の取り組み ① あすならサロン：5月から開催。地域住民が参加しているが男性参加が少なく課題。 包括）麻雀や囲碁を導入したところ、男性参加が増えた事例がある。検討されたい。 ② 移動販売：花王（日用品・量り売り）とコープ（移動販売食料品）が連携し、施設駐車場で週1回開催。地域住民も利用可能。 市役所）市の「タウンミーティング」における地域包括ケアの取り組みや「まちの保健室」のような多機能拠点と似た可能性を感じる。地域の方に『あすなら関係者外でも利用できること』を積極的に周知することで、地域の住民が集える機会になる。 施設長）コープは店頭価格と同じで、スタンプカードもある。花王は初回だったが、今後周知を図りたい。 3. 小規模多機能の運営 ・待機者は現在1名。ケアマネが小規模への移行をためらう傾向（自身の手が離れるため）もあり、サービス理解の促進が課題。 4. インフォーマルサービス 包括）最近、ゴミ出しに苦慮される相談が増加、介護保険での対応困難な実態とゴミ出し支援を実施しているサービスの紹介があった。介護保険外サービスとの連携が重要。 施設長）ニーズは本当に多く、できる限り応えたいが、人的資源には限りがあり課題。 市役所）利用可能なインフォーマルサービスのリスト整備・共有の必要性を感じる。 5. その他 ・地域）前日(5/15)にこの地域で停電があったが、影響はなかったか。 - 主任）非常灯が点灯し問題なかった、1時間程で解決した。 ・包括）事業所やサロンのテーブル・椅子が低い理由は？利用者には体勢が辛いのでは… - 施設長）地に足がつく椅子、肘より低いテーブル、によって前かがみでご飯が食べられる10の基本ケアに則り準備している。
評価・要望 助言等	・地域貢献：あすならサロンの開催、花王・ならコープと連携した地域貢献拠点の開始など、地域に開かれた取り組みに評価をいただいた。 ・職員保護の姿勢：ハラスメント行為に対し、職員の保護を行いながら、利用者・家族対応を丁寧に実施したことが評価された。（市役所、地域） ・小規模多機能運営：登録定員(29名)に達しているのはあすならホーム東生駒のみであり、サービスの質の高さと信頼の証であると評価を頂いた。（市役所、地域） ・運営推進会議の開催方法：以前のように事業所内で開催し、実際の活動の様子や雰囲気がわかる機会を設けてほしい。利用者の表情や様子を実際に見せて頂いたら、事業所の状態がわかりやすい(地域)。施設内での開催が難しい場合、Zoom等を活用して事業所内の様子を画面越しに見せるなどの工夫も有効である(市役所)。 ・ヒヤリハット報告：報告がなかったが、介護現場では多くのヒヤリハットがあるはず。職員の安全意識向上のためにも記録と共有をされたい、とご意見を頂いた(包括)。
次回開催	令和7年7月18日（金）10:30～11:30 菜畑サロンにて